

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52326	社会的養護Ⅱ The Nature of Social Care		専門	2	選択	2年前期
科目の概要						
多様な問題を抱えたこども達の児童福祉施設における養護の基本理念を理解し、具体的な援助内容、方法について演習を通して理解を深めると同時に施設の保育者に求められる倫理・資質を学ぶ。						
学修内容			到達目標			
① 社会的養護における児童の権利擁護と保育士等の倫理及び責務			① 社会的養護における児童の権利擁護と保育士等の倫理について具体的に学ぶことができる。			
② 社会的養護の実施体系(施設養護・里親制度の特性及び実際)			② 施設養護及び他の社会的養護の実際について学ぶことができる。			
③ 支援計画と事例検討(自立支援計画の作成、支援別事例検討)			③ 個々の児童に応じた支援計画を作成し、日常生活の支援、治療的支援、自立支援等の内容について具体的に学ぶことができる。			
④ 社会的養護にかかわる専門的技術			④ 社会的養護にかかわるソーシャルワークの方法と技術について理解することができる。			
⑤ 社会的養護の課題と展望			⑤ 社会的養護を通して、家庭支援、児童家庭福祉、地域福祉について理解や認識を深めることができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	自分の役割を明確にして課題に取り組むことができる				
	働きかけ力					
	実行力	それぞれの社会的養護の支援について知識・技術を確認し、グループごとに発表することができる				
考え抜く力	課題発見力	グループの課題を明らかにしグループワークを進めることができる				
	計画力					
	創造力	発表に向けて、自分達のテーマに合わせた効果的な計画作成をおこなうことができる				
チームで働く力	発信力	支援計画に基づき分かりやすく発表するとともに、対象を理解して伝えることができる				
	傾聴力	グループワークや発表時、内容確認や質問を行い正確に理解するとともに話しやすい状況をつくることができる				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	グループワークにおいてグループのルールや約束を守りメンバーのサポートができる				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
適宜プリントを配布する。						
他科目との関連、資格との関連						
他の科目との関連:社会的養護、児童家庭福祉、社会福祉総論、施設実習						
資格との関係 :保育士						
学修上の助言			受講生とのルール			
<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の私語は慎み積極的に授業に参加する ・配布プリントや資料は講義ノートに合わせてまとめ、内容を整理しておく 			<ul style="list-style-type: none"> ・積極的なグループワーク、ディスカッションを行うことによりスムーズな発表ができるよう準備する。 ・社会的養護の学習内容を確認するとともに新聞等での児童家庭問題に関心を持つ。 			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験	70	①	✓	社会的養護の実際を理解し、具体的な自立支援計画立案や個々人に応じた支援ができるかについて評価する。K:個々人に応じた自立支援計画を立案し具体的な支援に繋げることができる。A:個々人に応じた自立支援計画を立案し自立支援について述べるができる。B:自立支援計画を立案し、自立支援について理解することができる。C:自立支援計画や自立支援について理解することができる。F:C のレベルに達していない
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
小テスト				
レポート				
成果発表 (口頭・実技)	10	①	✓	自立支援計画立案及び施設別、支援別事例検討をグループワークで実施し発表を行う。積極的なグループワーク、ディスカッション参加と発表について社会人基礎力をいかに発揮するかを評価する。グループワーク後に自身の積極的なグループ活動の参加や発表等についてレポートによる自己評価を行い、グループワークの気づきを確認する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性)指示がなくても課題に取り組むことができる (実行力)自立支援計画、社会的養護の支援方法及びグループワークについて理解することができる。 (課題発見力)自分の役割を明確にして課題に取り組むことができる。 (創造力)自分達のテーマに合わせた効果的な計画作成をおこなうことができる (発信力)発表することにより自分の役割を果たすことができる。 (傾聴力)発表を聞き評価することにより、自分の教育やグループワークを振り返る事が出来る。 (規律性)グループのルールや約束を守りメンバーのサポートができる
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
その他	10	①	✓	毎回の授業に遅刻早退なく出席することは勿論であるが、授業中の居眠りや私語など社会人としてのマナーに反することや社会人基礎力を意識し、積極的な授業参加を評価する。 <注意>出席・授業態度では、3回遅刻で1回欠席。10分以上の遅刻や早退、居眠りは欠席扱い、更に5回欠席で-10点とする(1回につき-2点)。私語が多く再三注意を受けるなど受講態度が良くないときには、その授業の出席を認めない場合がある。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
総合評価割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
達成目標①から⑤について実践できるとともに筆記試験においての知識、グループワークと発表、授業での積極的発言の全て満足できる評価が得られる。つまり、社会的養護の内容を理解したうえで個々人に応じた自立支援計画を立案し具体的な自立支援について理解できていることが基準となる(総合評価 80 点以上 90 点未満)。A 以上の能力を有しているもの(総合評価 90 点以上)を S とする。	達成目標①から⑤について実践できるとともに筆記試験においての知識、グループワークと発表、授業での積極的発言のある程度満足できる評価が得られる。つまり、社会的養護の内容を理解したうえである程度自立支援計画を立案し自立支援について理解していることが基準となる。

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
1週 / 1週	社会的養護における児童の権利擁護、第三者評価事業について学習する 授業ガイダンス	・講義・DVD 視聴	こどもの権利について自分の考えを述べるができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:社会的養護について前期の内容、プリントを整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
2週 / 2週	社会的養護における保育士等の倫理及び責務について学習する 全国保育士倫理綱領・全国児童養護施設協議会倫理綱領	・講義・DVD 視聴	援助を行ううえで不可欠な基本的理念・倫理について理解することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:全国保育士倫理綱領・全国児童養護施設協議会倫理綱領を確認する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
3週 / 3週	社会的養護の実施体系 (1)施設養護の特性及び実際について学ぶ	・講義・DVD 視聴	具体的な援助計画を立案するうえで不可欠な基本的な援助方法について理解することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:施設養護のプロセス(現状、問題点、展開内容、留意点)について整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
4週 / 4週	社会的養護の実施体系 (2)里親制度の特性及び実際について学ぶ	・講義・DVD 視聴	里親と養子縁組(施設における短期里親等の活用、施設における里親への支援)について理解することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:里親と養子縁組制度について社会的養護の授業資料を確認し、復習する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
5週 / 5週	支援の計画と内容及び事例検討 (1)自立支援計画作成	・グループワーク及び発表	グループワークにより自立支援計画について理解しそれぞれの対象者における計画を記述することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:自立支援計画について本人、家族、地域社会それぞれについて計画を立案する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
6週 / 6週	支援の計画と内容及び事例検討 (2)日常生活支援に関する事例検討(乳児院)	・グループワーク及び発表	グループワークにより乳児院での日常生活支援について記述することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:乳児院での日常生活支援について発表をふまえて不足している項目を整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
7週 / 7週	支援の計画と内容及び事例検討 (3)日常生活支援に関する事例検討(障害児入所施設)	・グループワーク及び発表	グループワークにより障害児入所施設での日常生活支援について記述することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:障害児入所施設での日常生活支援について発表をふまえて不足している項目を整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
8週 / 8週	支援の計画と内容及び事例検討 (4)日常生活支援に関する事例検討(母子生活支援施設)	・グループワーク及び発表	グループワークにより母子生活支援施設での日常生活支援について記述することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:母子生活支援施設での日常生活支援について発表をふまえて不足している項目を整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	支援の計画と内容及び事例検討 (5)治療的支援に関する事例検討(情緒障害児短期治療施設)	・グループワーク及び発表	グループワークにより情緒障害児短期治療施設での治療的支援について記述することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:情緒障害児短期治療施設での治療的支援について発表をふまえて不足している項目を整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
10週 /	支援の計画と内容及び事例検討 (6)自立支援に関する事例検討(児童養護施設)	・グループワーク及び発表	グループワークにより児童養護施設での自立支援について記述することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:児童養護施設での自立支援について発表をふまえて不足している項目を整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
11週 /	社会的養護にかかわる専門的技術について学ぶ ソーシャルワークにかかわる知識・技術	・グループワーク及び発表	グループワークにより個別援助技術、集団援助技術について記述することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:個別援助技術、集団援助技術について発表をふまえて不足している項目を整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
12週 /	社会的養護にかかわる専門的技術について学ぶ (1)入所から退所後に至る支援と基本的日常生活支援(アドミッションケア)	・グループワーク及び発表	グループワークよりアドミッションケアについて記述することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:アドミッションケアについて発表をふまえて不足している項目を整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
13週 /	社会的養護にかかわる専門的技術について学ぶ (2)入所から退所後に至る支援と基本的日常生活支援(インケア)	・グループワーク及び発表	グループワークよりインケアについて記述することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:インケアについて発表をふまえて不足している項目を整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
14週 /	社会的養護にかかわる専門的技術について学ぶ (3)入所から退所後に至る支援と基本的日常生活支援(リービングケア、アフターケア)	・グループワーク及び発表	グループワークよりリービングケア、アフターケアについて記述することができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:リービングケア、アフターケアについて発表をふまえて不足している項目を整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性
15週 /	社会的養護の課題と展望 社会的養護施策の取り組み及び将来像	・講義・まとめ	今後の課題と対策について理解し自分の考えを述べるすることができる。相手の話を整理して聞き、疑問点を質問することができる。	復習:社会的養護の課題について整理する60分 予習:教科書にて学修範囲を確認60分	120	傾聴力 主体性 課題発見力 実行力 創造力 発信力 規律性

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力